



かながわベスト介護セレクト20 事業所紹介

社会福祉法人 神奈川県社会福祉事業団 湘南老人ホーム



事業所概要

サービス種類：介護老人福祉施設
管理者：河野 信子
所在地：秦野市下大槻1169-2
従業員数：129名（H30.10.1 現在）

人材育成のための取り組み

- 法人として人事考課の仕組みがあり、定期的に先輩職員や上司と面接する機会を設けることで、自分の目標や役割を確認すると共に、仕事に対する思いや悩みを共有し、モチベーションの維持と、キャリアのステップアップを目指していけるよう努めています。介護職員初任者研修や実務者研修といった資格取得に関しての経済的な支援や、喀痰吸引等に関する資格取得の支援も行っています。また、個々の希望に応じ、外部の研修への参加等もすすめています。
- 新任職員には、必ずマンツーマンで先輩職員が付き、それぞれの習得度に応じて、自信をもって仕事ができるようになるまで研修を行うOJTのシステムがあります。

処遇改善にむけた取り組み

- 育児や介護、疾病等の個々の事情があってもできるだけ長くキャリアを積んでいけるよう、法人として充実した福利厚生が整備されています。妊娠中の体調不良や、不妊治療などのために長期休暇が必要になった時のために、「妊活休暇」もあり、不規則な勤務で不安のある職員が、安心して休みをとることができるようになっています。また他の職員の負担感が強くないよう、代替職員の補充がすみやかにできるよう努めています。
- 制度や規程ではまかないきれないことについても、変則勤務を融通しあったり、各チームを超えてヘルプを出し合ったりと、施設全体で協力し合う施設全体の風土があります。

サービスの質の向上のための取り組み

- 「ご利用者の『暮らしの続き』、『尊厳』、『安心』を大切に、自分らしく生活していただけること」を施設全体の目標とし、さらに介護員のチーム単位で具体的な目標設定をして、実践を行っています。同時に、「介護技術委員会」や「チームケア向上委員会」等の委員会活動を通じて、技術や接遇マナーの向上などを目指しています。今年度からは、第三者に定期的に訪問してもらい、不適切なケアがないかどうかのチェックをってもらう取り組みも始めました。
- また、身体拘束廃止推進モデル施設として、市内の高齢者福祉関係事業所と連絡会を開催し、施設を超えた連携と、地域としての人権意識向上やサービスの質の向上を目指しています。



選考会からひとこと

身体拘束廃止推進モデル施設であり「人権委員」が家族とともに取り組んでいます。研修や資格取得支援が充実、職員の知識・意欲向上の努力が離職率の低さに反映しています。